



## 今年もやります東京川西会



東京川西会々長  
森田 光雄  
(大塚)

新年明けましておめでとうござい  
ます。会員の皆様には、健やかな新年  
をお迎えのこととお慶び申し上げま  
す。

新型コロナウイルスの分類が2類から5類  
へと変わり、世の中の動きがコロナ前  
と変わらない状況に戻ってきました。  
当会も定期総会開催、川西夏祭り、黒  
べこ祭りへの参加、最大のイベント芋  
煮会の開催、そして年末の講演会・忘  
年会と予定していた行事を遂行する  
ことができました。参加していただい  
た方々やご協力いただいた方々に厚  
くお礼申し上げますとともに、今年も  
多くの皆様の参加をお待ちしていま  
す。

現代は多様性の時代ともいわれて  
います。人それぞれが持つ個性を認め、  
さまざまな価値観を持つ人が幸せに  
暮らす社会づくりが行われています。

昨年夏の高校野球は  
慶應義塾高校が優勝  
しました。「107年  
ぶりの優勝」「エンジ  
ョイ・ベースボール」  
も話題でしたが、議

論になったのは長髪  
の是非です。髪の長さ  
と野球のうまさとは  
何一つ関係ないと判  
つていても、甲子園  
球児と言え丸坊主が  
当たり前でした。こ  
んな思い込みは世の  
中にくらでもあると  
思います。固定観念  
に縛られず、昔とは  
違う考えを受け入れ  
る寛容さを持つこと  
がより大切になって  
きます。

前号でマイナンバー  
カードの問題点につ  
いて述べましたが、  
先日政府が総点検し  
た結果を発表しまし  
た。マイナ保険証へ  
の別人情報紐付け、  
公金受取口座への誤  
登録など計1万6千  
件があった内容です。  
1万6千件が多いか  
少ないかの判断は分  
かれますが、今後新  
たな問題が起らない  
ことを願うばかりで  
す。

私は今年年男です。  
6回目であり特に  
気負いもないです  
が、健康で過ごせ  
ることを目標にし  
たいと思います。  
結びに、今年一年  
が皆様にとりまし  
て健康で充実した  
素晴らしい年にな  
りますようお願い  
申し上げます。



## 新たな挑戦を



川西町長  
原田 俊二  
(中郡)

新年明けましておめ  
でとうござい  
ます。会員の皆様  
には、健やかに新  
年をお迎えのこと  
とお慶び申し上げ  
ます。

昨年中は、コロナ禍  
を乗り越え事業を  
実施いただき誠に  
ありがとうございました。  
5月の総会、9月の  
黒べこまつりツア  
ー、10月の大芋煮  
会に私も参加させ  
ていただき、楽し  
く交流できました。  
町事業も通常ベ  
ースで実施、4年  
ぶりに開催した夏  
まつりは、過去最  
高の人出となり大  
盛況に終了でき、  
準備に奔走した苦  
労が吹き飛びまし  
た。つくづく何も  
できなかった3年  
間が、本当にもつ  
たいなかったなと  
思います。これまで  
の経験を活かし、  
まちづくりを進め  
ていきたいと思います。

国道287号米沢北  
バイパスが完成、  
東北中央自動車道  
米沢北インターへ  
のアクセスが改善  
しました。小松か  
ら福島市大笹生イ  
ンターまで1時間  
で無料で行くこと  
ができます。3月  
には同じ287号川  
西バイパスの第一  
工区と国道113号  
梨郷道路が完成  
し、置賜圏域のネ  
ットワーク

が向上します。長年、国・県に強く  
要望してきた道路整備が、着実に実  
を結んでまいりました。私は、医療  
機関へのアクセスなど地域住民の  
「命」を守り、災害時の緊急輸送路  
として機能する、安全安心の道づく  
りの必要性を訴えてきました。一方  
巨額の予算が投じられることから、  
地域経済の活性化や地域振興に資  
するものでなければならぬと考えて  
おります。

現在地方創生の一環として、公立  
置賜総合病院周辺を開発するメデ  
ィカルタウン整備を推進しています。  
医療施設、スーパーがオープンし、  
宅地分譲も完了しましたので、第2  
期の事業化に向け調査中です。周辺  
では隣接する長井市が、新工業団地  
を整備する予定であり、飯豊町の東  
山工業団地も含め広域的な雇用創出、  
経済活性化が図られていくものと期  
待しています。

さて12月定例議会において、私は  
次期町長選挙に出馬しないことを表  
明しました。長年取り組んできたイ  
ンフラ整備等の完成の目途が見えて  
きたこと、小松地区の拠点整備、公  
共施設の老朽化対策などまちづくり  
の方向性を示せたこと、そして何よ  
りも、5期20年の重さや組織の活  
性の必要性など、熟慮を重ね判断し  
ました。川西会の皆様には長い間温

かい励ましやご協力を賜り、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

結びに、皆様のご健勝貴会の益々のご発展をご祈念申し上げます。

## 新年のご挨拶



川西町議会議長  
井上 晃一  
(小松)

あけましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新春を迎えることとお慶び申し上げます。新たな年の幕開けを「東京川西会」の皆さまと共に分かち合えますことを嬉しく思います。

昨年は、4年ぶりの総会をはじめ、地酒と黒べこ祭り、そして秋川溪谷での芋煮会等、皆様と共に様々な思い出を共有し、絆を深める貴重な機会を頂きました。ありがとうございます。今年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、ロシアのウクライナ侵攻が続いている中、ガザ地区で新たな紛争が発生し、年の漢字は「税」が選ばれ、物心両面で負担が増え、閉塞感も感じられました。新たな年は希望に満ち、活力に満ちたものとなることを願ってやみません。「東京川

西会」と「川西町民」は、困難なことに立ち向かいながらも結束し、共に歩み成長してまいりました。この絆をさらに強固にし、一層の連帯を築いてまいりたいと考えております。さらなる発展と幸福をめざし、新たな一歩を踏み出す年でありますように、また、皆さまのご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。

## 新年のごあいさつ



川西町教育委員会  
教育長  
小林 英喜  
(小松)

新年あけましておめでとうございます。東京川西会の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、四年ぶりに総会も開催され、地球沸騰化と言われるほどの酷暑の中、かわにし夏まつりや地酒と黒べこまつりにお越しいただき、大変ありがとうございました。初めて皆様と交流させていただきましたが、そのパワーに圧倒されました。ふると愛で力強く本町を支えていただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、不安定な世界情勢や物価高騰の中で、地方の少子高齢化、人口

減少が止まりません。本町では、本年三月末をもって、創立一二〇周年を誇る玉庭小学校が閉校し、小松小学校と統合することになりました。このような時代だからこそ、地域の人たちや自然に学び、ふるさとを愛する心を育てる教育を大切にしていきたいと考えます。

結びに、貴会の益々のご発展と、会員皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

## 新年のご挨拶 そして就任のご報告



川西町観光協会会長  
本間 芳弘  
(小松)

皆様方！

新年明けましておめでとうございます。

東京川西会の皆様方には穏やかな新年を迎えていらつしやると思いますが、日頃より当協会にはたくさんのご支援を頂き誠に有難う御座います。ところで、『会長変わったのね?』そんな声が聞こえて来ますのでまずは私自身の自己紹介をこの度はさせていただきます。

私は当地に生まれダリア園近辺、三本松などを遊び場として根っから

泊まって

食べて

入浴して

**まどか**

川西町浴浴センター

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松 5095-36

TEL 0238-42-4126 FAX 0238-42-4100

http://www.k-madoka.co.jp/



三本松などを遊び場として根っからの『外遊び人』です。

家はダリア園の下、上小松の宮町です。

生業は建設関係を先祖代々から引き継ぎ私で4代目、現在は息子と家内3名で日々汗を流しております。

観光協会の理事になったのも『外遊び』をダリア園近辺でやっているうちに、役員にさせられて！？それは『ダリアカップ』というマウンテンバイクの大会を昨年で27年目を向かえました。

三本松スキー場や内山沢を自転車で駆け巡るイベントですが、関東地方からたくさんの方々が来てくれる大会です。

会員の皆様はご存知かと思いますが、川西は『里山』として楽しめる所はたくさんあります。

春には『山菜』！  
秋には『松茸』キノコ類が沢山出ます。

冬は『スノーシュー』（かんじき）を履いて雪の里山を歩いています。

今年の冬はイベントも開催され、その後に『まどか』で新酒を味わうイベントも企画されています。是非遊びに来て頂きたいところです。

昨年は暑い夏でしたが、短かった秋には綺麗なダリアもたくさん咲き乱れ、最終日の『切花デー』には大

勢の方々で賑わったダリア園でした。春になったらどうか川西に訪れて観て下さい！

協会としても、今までと違う『川西』をご案内出来るように努力したいと思っております。

今年辰年！  
上り龍となるよう川西会の皆様方のご活躍を祈念させていただきます。

## 令和6年 年頭のごあいさつ



川西町商工会会長  
寒河江 輝文  
(吉島)

新年明けましておめでとうございます。

東京川西会々員の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、なかなか収束が見えない新型コロナウイルス感染症により過去に経験したことのない経済面でのリスクが相当あった3年間でありました。5月8日以降感染症分類が2類から5類へと変更となり、一気に経済活動が動き出しましたが、円安による物価高騰や燃料高等の要因で、現在では足踏み状態が続いております。

そんな中「東京川西会総会や地酒

と黒べこまつり」等も開催でき4年ぶりに交流の機会を得て感謝しております。ご案内のとおり、当町では人口減少や高齢化の広がりによる、消費活動の低迷、一昨年の8月3日から4日にかけて降り続いた記録的な豪雨による豪雨災害やコロナ禍、物価高騰も追い打ちとなり町内経済は大変厳しい1年でありましたが、「ふるさと川西」を穏やかに活気溢れるまちにと、令和の時代に相応しい活動を行うべく商工会役職員並びに会員一同力を合わせて頑張る所存でございます。

## 更なる民間交流を



やまがた里の暮らし  
推進機構理事長  
登坂 賢治  
(東沢)

新年明けましておめでとうございます。

東京川西会の皆様には、輝ける新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃はふるさと川西に温かい思いを寄せて頂きありがとうございます。

「里の暮らし」は町の外郭団体と

商品の発送承ります

かわにしのいいものを集めた『かわいい』

かわにし 森のマルシェ



〒999-0121  
山形県東置賜郡川西町大字中小松2534  
TEL 0238 (42) 6664 FAX 0238 (42) 6665

信頼を基に地域を開発する



川西町商工会

〒999-0121

山形県東置賜郡川西町大字上小松1736-2  
電話 (0238)46-2020 Fax (0238)46-2022

E-mail:kawanisi@shokokai-yamagata.or.jp

して、交流、移住、農業体験などの事業を展開しながら川西ファンの拡大を目指しています。昨年11月3日・4日には東京都町田市の薬師池公園の四季彩の杜を会場に「山形かわにしの暮らし展」を2日間の日程で開催致しました。初めての会場でしたが、町田市や関係者の全面的なご協力を得て開催することが出来ました。名物の「芋煮」や「玉こんにゃく」、特産の「つや姫」「雪若丸」のおにぎりなど、美味しい川西を町田の皆さんに堪能して頂きました。「川西会」の皆様も多くご来場いただき、ありがとうございました。

川西町と町田市は「ダリア」、「やんちゃ留学」などで始まった交流が30年以上続いています。相互援助協定も締結され、一昨年8月の大雨で川西町が災害に見舞われた際には、町田市職員の方々に復旧作業に駆け付けて頂きました。心より感謝申し上げます。この度の「川西町の暮らし展」事業を通し、市民の皆さんに川西を広く知って頂き、民間交流が更に深まることで都市と地方の双方にプラスとなる絆が強まる事を期待します。

優しい自然と温かい人柄、癒やしの時間を過ごせる皆様の「ふるさと川西」がお待ちしています。「また、ござつとこえな〜」。

## 新年のあいさつ



須貝 嘉和  
(大塚)

山形おきたま農業協同組合 川西支店経済支店長  
新年明けましておめでとうございます。東京川西会の皆様におかれましては、健やかなる新年をお迎えしたことを喜び申し上げます。

昨年は、例年より積雪も少なく雪解けも早く進みました。しかし、梅雨明け以降、連日高温で経過し9月中旬までは最高気温が30度以上の日が続き連日の猛暑日となりました。川西町は当JAにおける米扱い量の1〜4を占める米どころとなっております。この記録的な猛暑が稲の生育に大きく影響し、主力品種である「はえぬき」の一等米が25%程度にとどまる等、かつてなく低い一等米比率となりました。一方、山形県を代表するブランド米「つや姫」については約8割、「雪若丸」については9割以上が一等米となり、温暖化による気候変動に合わせた品種の選択と肥培管理の重要性が改めて問われる年となりました。

新型コロナウイルスも5類に移行され、消費地の需要も旺盛となり、農畜産物の価格も回復の兆しが見え

ております。産地における生産費は高止まりのままにあり依然厳しい状況ですが、「安全」で「安心」な農畜産物を「安定」的に皆様にお届けするため、実直に生産に取り組んで参りますので、本年も「山形おきたま」の農畜産物をご愛顧賜ります様お願い申し上げます。

## 川西町の最新情報

▼お越しいただきありがとうございます！「山形かわにしの暮らし展」

11月3日、4日の2日間、東京都町田市にて「山形かわにしの暮らし展」を初めて開催しました。



開催期間は天気恵まれ、会場には1万人以上の来場者があり、パネル展示などによる川西町の紹介コーナーをはじめ、町田市とのコラボ芋煮や玉こんにゃく、新米の販売など、初めての開催ながらも多くの方に本町の魅力をお伝えしながら交流することのできた2日間になりました。実際に足を運んでいただいた皆様、本当にありがとうございました。



▼オーダーメイド型雪国体験 ツアー「大人の冬休み」

1月20日から2月18日までの期間、好きな日時・体験を選んで作



る、オーダーメイド型ツアーを実施します。スノーシュートレッキングなどの冬のアクティビティをはじめ、郷土料理づくりなど、ご希望の体験内容をお伺いし、冬の川西町をご案内させていただく内容となっております。ぜひお知り合いの方をお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

お問合せ…やまがた里の暮らし推進機構 0238(54)3006

### いも煮会に参加して



我孫子市在住  
青沼 宏  
(大塚)

5年ぶりの芋煮会は快晴にも恵まれ、開始の1時間前に到着し、変わらぬお元気に活躍の原田町長さんに挨拶させていただくことができました。流石32回も続けている会だと感服させていただき以下に列記します。

- ・A4用紙の表裏に開催要項を見やすく表現され、わかり易かった。

- ・各グループへの芋煮食材配布手順が改善され、洗い場で食材を切らずに現場ですんだこと、芋も洗ってあったので鍋に入れるだけ・等手間が省けた。
- ・川西産の食材は野菜・米沢牛とも申し分ない。

- ・グループごとに『鍋奉行』+お手伝い2名を指名して、時間ロスなく作れた。
- ・座布団代わりのクッションを多数追加配布いただき非常に助かった。

尚いづも川西産の食材を販売していただくマルシェさんには大変ご苦労頂いているとは思いますが、僭越ながらアイデアとして提案させていただきます。



① 10時前から販売を楽しみに早く来られている方がいらつしやいますので、注文シート(品名・数量・単価・金額欄あり)を配布。

② お客様に希望商品の数量・金額を記入・計算してもらいそれを提出した方優先に番号を打つ。(金額確認する)

③ 品揃え完了したらアナウンスし、優先順のお客様と係員とで数量を確認しながら品ぞろえ・支払いする。

以上これに近いことをすれば最初の小一時間の大集中パニック(電卓も少ない)とそれ以降の閑散の両方の緩和が期待されると思います。すまぬ我々としてはそういう混乱があつての楽しみかもしれません。

最後に100名近い大所帯をきめ細かく見事にまとめられた関係者の方々には大変感謝申し上げます。(楽しみだった餅つきがないのは寂しいです)



### 秋晴れに恵まれた芋煮会

芋煮会実行委員長・副会長

八千代市在住

高梨 貞夫

(小松)



当会の年間行事としての芋煮会がコロナ禍等で開催不可、今年は満を持して開催、それも素晴らしい青空の下での「芋煮会」、主催者側も、参加していただいた皆様にも笑顔が溢れていました。

実行委員長として感じました事として、今更ながらですが、町役場町づくり課の職員の方々のおかげと、この場をお借りして、感謝申し上げます。何せ、四年間の中止期間で、



担当される方も代わられ、経験者がいない中での作業。また、当「東京川西会」でも、ベテラン役員の方々が退任されて、経験者もほんのわずかななかでと、なかなか厳しい現実もあるなかで、準備万端とは言えませんが、参加者をお迎えすることができ、賑やかに交流することができました。



ところで、肝心の芋煮会については、『芋煮の量が少ない、一杯がやっとなかった。以前は、二杯は楽に食べられる量があった』『やはり餅がないのは淋しい』の声も賜りました。餅に替わり、今回から「うどん」にしましたが、餅については、ベテラン役員の方々が退任され、若い役員

は、生餅（ついた餅）は、扱いきれない事情もあるのも事実ですので、次回までの検討課題とします。



ほんとうに、皆様ありがとうございました。

### ふるさと交流大使就任のご挨拶

柏市在住

齋藤 敬二

(中郡)



東京川西会の設立は議会での採択や椿山荘での発起会を経て1986年（昭和61年）とのこと、その翌年に五日市町（当時）の河川敷に30

0人を超える方々が参加されて第一回芋煮会が盛大に開催されたとのこととです。私は当時31歳、豪雪や大花火で知られる長岡で旅行会社での営業に駆けづり回っておりまして。以来38年もの月日が流れたことになりました。今日までの会の活動にご尽力下さった先達の皆様、町関係の皆様に敬意と感謝を申し上げます。

4年振りに開催された第37回総会で東京川西会の活動のお手伝いをさせて頂いたことになりました。

9月には地酒と黒べこ祭りふるさとツアーに参加させて頂いた、最高級米沢牛のすき焼きの味を堪能、翌10月には6年振りに開催された秋川渓谷での芋煮会に参加させて頂きました。芋煮会への参加は第20回以来17年振り、ふるさとの味は格別でした。

日常生活の中で、「ご出身は山形ですか。山形はいいところですねえ。風光明媚で美味しい食べ物がたくさんあるよね。」と言われる度に誇らしくもなり嬉しくもなります。旅行先としても自信をもってお勧めできる自慢のふるさとです。

12年程前、川西町の名産品を取り寄せて品川戸越銀座や目黒不動駅前で販売したことを昨日のことのように思い出されます。

安全に安心して、幸せを実感でき

る暮らし易い町づくりの応援団の一員として微力ではありますが活動に参加してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

### 地酒と黒べこまつり参加ツアー、いも煮会並びに研修会・忘年会開催のご報告

事務局報告

◎ 九月二日の「かわにし地酒と黒べこまつり」に参加するため、役員が大半となりましたが、23名で中型バスを仕立て、前日からの参加ツアーを実施いたしました。





東京駅を8時に出発すると、最初の到着地は大谷石の産地である宇都宮の大谷資料館。外の暑さを忘れる広大な地下空間を楽しみました。  
小野川温泉で20年続いた最後の田んぼアートを鑑賞し、移転新築された町の新庁舎を隅々までご案内いただきました。



夕方からは「まどか」で入浴の後、町や関係団体の幹部の皆さまと懇親会。翌朝は目を見張るほど豪華な朝食を頂いて出発です。

最初の南陽市漆山の「夕鶴の里資料館」では、ボランティアの「民話会ゆうづる」さんによる数題の民話を堪能し、見るものも多く、滞在時間を延長して楽しませて頂きました。



引き続き熊野大社、道の駅いいで、かわにし森のマルシェと廻って黒べこ会場へ。最高級米沢牛と地酒を堪能して帰路につきました。



◎ 平成30年以来5年ぶりとなる東京川西会恒例の芋煮会は、町の皆さま、友好団体の皆さまを含め94名のご参加をいただいで盛大に開催することができました。  
森田会長の挨拶の後、原田町長、井上議長からお祝辞を頂いて調理開始、懐かしい香りが漂いました。



お腹もお酒も落ち着いたところでお楽しみ抽選会、町長以下幹部の皆さまにたくさんのお品をご寄贈いただき、大当たり続出の歓声とため息が交差するひと時となりました。





5月の総会の時と今回会場から寄せられた災害援助募金合計39,225円を、森田会長から原田町長に寄託してお開きとなりました。

◎ 十二月二日には、初めて新橋に会場を設け、これも恒例の年末を飾る研修会・忘年会を35名のご参加をいただいで開催致しました。

今回の講師は当会副会長の須貝利喜夫氏、「大切にしたい地域ボランティア活動」とのタイトルで50分ほど講演頂きました。

市場調査やコンサルティング業務に長年従事した経験を活かし、独立行政法人中小企業基盤整備機構の中小企業アドバイザー業務の傍らで、墨田区で子どもたちの居場所づくり、



第二部の懇親会が盛り上がったのは言うまでもありません。



小学校跡地を利用した地域プラザ立ち上げへの参画、墨田区行政相談委員、地域まちづくり協議会への農園会員としての協力など、幅広い活動の実績を通して社会参加の仕方などを教えていただきました。

## 事務局だより 新会員のご紹介

島貫 武夫 様 松戸市在住(吉島)  
渡部 務 様 小平市在住(吉島)  
高橋 弘 様 府中市在住(中郡)

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年はほぼすべての行事を再開することができました。皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

さて、20年の長きにわたって東京川西会を陰に陽に支えて頂いた原田町長が、4月末の任期満了をもって退任されるという、衝撃的なご挨拶を寄せていただきました。

いつも暖かく迎えて下さり、毎回やるばる駆けつけて下さったご恩は言葉で言い表わせるものではありません。大変に有難うございました。立場は異なっても、これまで同様に当会にお心を寄せていただきますよう、切にお願い申し上げます。

東京川西会 会報 No.九十四号  
発行「アルカディアの里」東京川西会  
発行責任者 会長 森田光雄  
編集者 事務局長 鈴木茂  
〒362-0064  
埼玉県上尾市小敷谷一〇五八・七一  
TEL・FAX 048-725-3249  
携帯TEL 090-4952-3397

**米沢牛**

**お米**

**さくらんぼ**

**デラウェア**

# おきたま、うまっ!

山形おきたまの「うまっ」をお届けします!

「JA山形おきたま ふるさと宅配便」で検索!

<http://furusato-okitama.jp/>

**JA山形おきたま**

〒999-0121山形県東置賜郡川西町大字上小松978-1  
(代表)TEL 0238-46-3111/FAX 0238-46-3335

登録商標 第1457084号